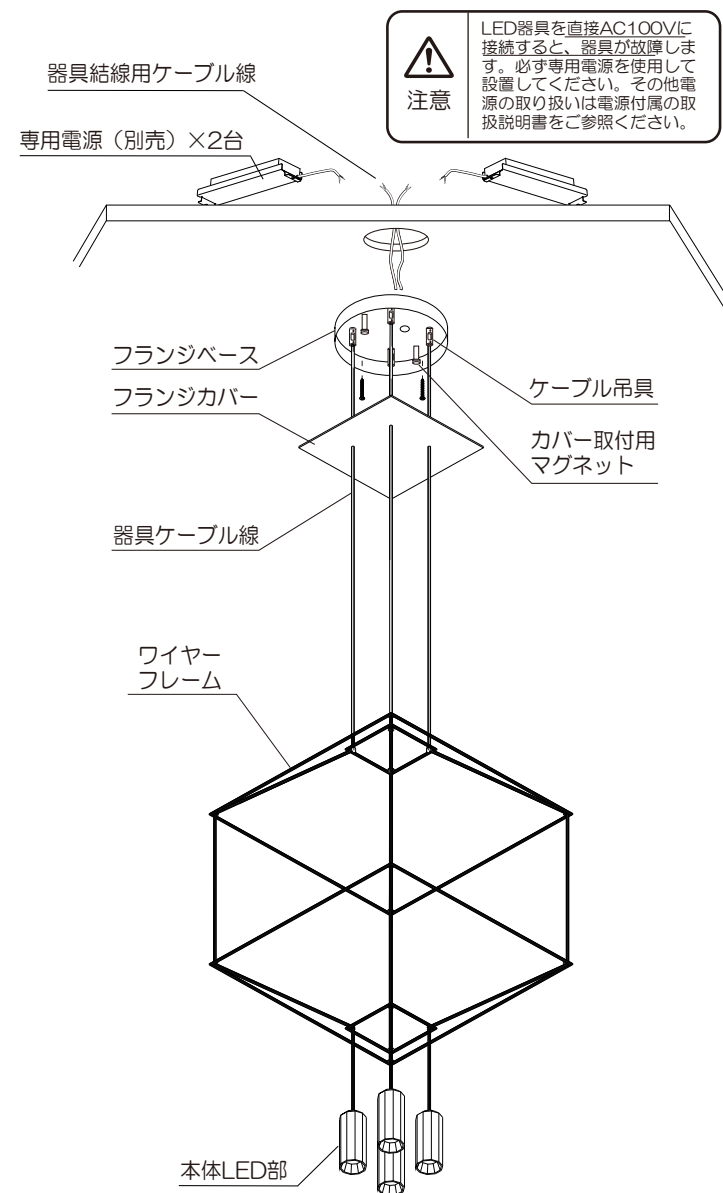


## 部品名称と取付方法

※図は器具の一部を省略、簡略化したものです。



◀85▶  
切込寸法  
電源仕込用

- 1.取付面の施工**  
天井に電源用の開口を設ける。  
※設置箇所の下地があるかを確認してください。
- 2.専用LED電源 (別売) の設置**  
・LED電源と一次側電線を結線し、天井裏に設置する。  
※専用LED電源は電流値設定のスイッチを事前に操作してください。(電源の電流値設定方法 参照)
- 3.フランジの設置・取付**  
フランジベース部の取付用穴から天井にネジで固定する。(施工寸法詳細 参照)
- 4.器具リード線の結線**  
電源二次側線と器具から出ている結線用リード線を結線する。  
※フランジ外部で結線をする場合は、収納ボックス等(別途)をご用意して、収納してください。
- 5.フランジカバーの取付**  
フランジカバーをフランジベース側の取付用マグネットに取り付けて固定する。
- 6.ワイヤーフレームの取付**  
フレームを器具ケーブル線に付属されたフレーム取付部品に引っ掛けて固定する(図2)
- 7.点灯動作確認**  
電源を入電し、スイッチを操作して動作確認する。

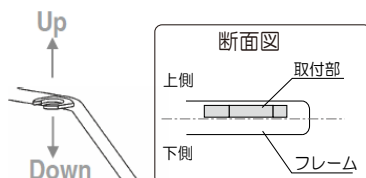
※図は129F-442Bの場合

### ワイヤーフレーム取付方法

図2

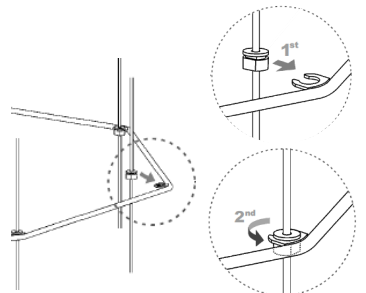
・フレームの上下方向の向きが正しいかを確認する。

※取付部が上側に位置するように設置。



・フレーム取付部の溝にフレーム用取付部品を挿し込む。

・フレーム用取付部品を挿し込んだ後に90°回転させ、抜け止めがはたらくようにする。

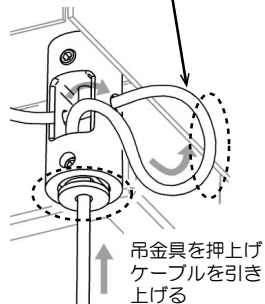


### ケーブル長さの調整方法

ケーブル長さ(器具全長)は下記の方法で調整が可能です。

フランジ内部のケーブル吊金具を押し上げながら、右図の要領でケーブルを引っ張り上げて高さを調整する。

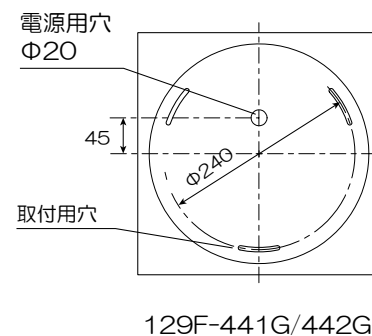
200mm以上調整の場合、以下の位置のケーブルをカットして再結線



注意

ケーブル長を200mm以上短くする等でフランジ内部にケーブルが収納出来ない場合は、右図の指定箇所ケーブルをカットし、結線してください。  
なお、その際は電気工事の有資格者が加工を行ってください。

## 施工寸法詳細



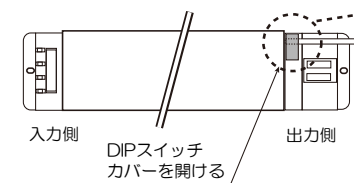
129F-441G/442G

## 電源の電流値設定方法

電源は電流値可変タイプです。商品を正しく使用するため、DIPスイッチを右図のように設定してください。

注) 出荷時の設定のまま電源を使用すると、器具のLED光源が暗い状態で点灯します。必ずスイッチを操作してください。

電源本体



ON ↔ OFF	350mAに設定
■ □ 5	・スイッチ3: ONに切替
■ □ 4	・スイッチ1: 調光信号でどちらか選択
□ □ 3	DALI対応...OFFの位置
■ □ 2	PWM対応...ONの位置
■ □ 1	※非調光の場合は操作不要
PWM DALI	

## 定格表

カタログ番号	型番	色種	定格電圧 周波数	入力電力	光源	専用電源 (別売)	質量
129F-441B	L3FB-11Z7-4B	ブラック	AC100-242V 50/60Hz	21W	LED 2700K (交換不可)	7090TI35/100-242/1A0/CM/DIM ※2台使用	5.3 kg
129F-442B	L3FB-12Z4-4B						4.6 kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

## 照明器具ご使用についての安全上のご注意

### 保守とお手入れのしかた

注意

必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損の原因となります。

◇汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し固くしぼってふき取り、やわらかい布で乾拭きしてください。

◇金属磨き、サンドペーパー等は器具を痛めますので使用しないでください。

◇ガラス、陶器類はこわれやすい材料です。乱暴に扱わないでください。

◇引きひも付きの器具は、引きひもをゆっくり操作してください。急に引っ張ったり、はじいたりしないでください。

◇LEDの光色・明るさには若干の個体差があります。あらかじめご了承ください。

また、周囲環境(温度)により、ランプの保護機能が働き、照度が落ちる場合があります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6か月に1回程度)清掃、点検してください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。